

合格体験記

氏 名:

担任講師: 佐藤先生, 山本先生, 大城 先生

在籍校舎: 南千住 校

進学先 名古屋大学 農学部 応用生命科学科

その他
合格校

日本女子大学家政学部 明治大学農学部 東京農業大学応用生物科学部

*入試に役立った先生のアドバイス・勉強方法や、合格につながった体験・エピソード等を書いてください。

私が稲門学舎に入塾したのは、高校三年生の6月です。中学受験をして、遠方から都内まで週6日間往復3時間かけて通学していたこともあり、中学3年間は塾には一切通っていませんでした。高校に内部進学で入学し、周りの友人が大学受験に向けて本格的に準備を始めのを見て、勉強など一切せずに遊び続けてきた私も少し危機感を覚え始めました。その後、都内の予備校に通ってみたものの、時間の使い方を身につけていなかったため学校、部活、塾を全てこなすことなどできませんでした。更に、元々体力がなかった私は体調を崩し、予備校どころか学校の勉強すらままならないという状況に追い込まれました。高校三年生の春、親の任事の関係もあり、都内に引越せました。新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が解除された6月、前回の反省を生かして家から衆に通える塾を探していたところ、稲門学舎に出会いました。入塾の決め手となったのは、学力診断テストを受けた時、丁寧に解説していただいたことです。当時、理系でありながら基本的な漸化式ですらまともに解くことができない状態で難関大学に合格したいという我ながらあまりにも無謀な願望を、一切否定せず、本番までの計画をしっかりと立ててください、ということを今でも覚えています。その後も、模試で散々な点数を取っても決して見捨てず、私の弱点、苦手を見抜いてしっかり対策してください、と、先生ご自身の睡眠時間を削り、今まで私のために確認テストや問題の解説、過去問の分析などを作ってください、と、本当に手厚く指導してくださいました。自分に甘く、ゴツゴツと勉強する癖の

付いていなかっただ私は、沢山の宿題や確認テストなど、勉強せざるを得なかった環境が合
 っていたので、受験が近づけば近づくほど、
 解ける問題がどんどん増え、自分の大きな成
 長を感じることもできました。中学生から大
 嫌いだっただ化学はいっしか好きな科目となり
 、自信がなかった英語も得意科目となり、ず
 と苦手だった数学も、最終的には難易度の
 高い問題にも手をつけられるようになりまし
 た。共通テストでは、前例のない試験にもか
 かわらず、問題形式や時間配分などをきちん
 と対策してくださったため、7月の模試の結
 果である500点から本番の739点まで、
 短期間で大幅に点数を上げることもできまし
 た。共通テスト後、急遽志望校を変更すると
 言い出してもすぐに対応していただき、一ケ
 月の間で大学独自の傾向をしっかりと分析、
 対策するところができました。本番、少し問題
 傾向の変化などはありませんでしたが、落ち着いて
 一問一問丁寧に解き進めることができました。
 稲門学園でお世話になった、4ヶ月間の積み重
 ねが大きな自信に変わり、ていたからです。短
 い期間でしたが本当にありがとうございました。
 今まで本当にありがとうございました。